

仕様書別紙 2 機能要件表

項番	要求事項	要求内容
1	基本	アカウント種類毎（システム管理者、各所管管理者、区一般職員、街路樹管理委託事業者、協定管理者、その他）に利用権限を設定できること
2		アカウントの登録、変更、停止ができること
3		システム管理者アカウントは、アカウント種類毎に利用権限を追加、変更ができること
4		メニュー画面はアカウント種類毎に表示を変えること
5		メニュー画面はシステムで利用可能な内容を網羅すること
6	台帳	樹木に関する次の情報が登録できること ・ 個体情報（住居表示、路線番号、樹木番号、樹種、樹高、幹周、枝張、常緑・落葉、高木・中木・低木、健全度、植樹年月日、支柱の有無、管理札の有無、位置情報、枝折れ等の事故履歴） ・ 樹木診断結果（健全度、カルテ、診断結果に基づく対応、過去の診断結果） ・ 作業履歴（剪定等の履歴、植替えの経緯、依頼・対応・進捗の記録、区の委託または開発事業の区別） ・ その他（樹木の特徴、開花や紅葉等の時期、樹種毎の剪定・植替えが適切な時期、環境負荷低減効果、区民等からの陳情、備考）
7		作業履歴は蓄積、閲覧ができること
8		登録情報は職員が編集できること
9		樹木の作業前後の写真を登録できること
10		台帳更新履歴を記録、参照できること
11		特定の形式（CSV、Excel、PDFなど）で取込、出力ができること
12		将来的に構築を予定している外部公開用システムとの連携を見据え、必要なデータを容易に抽出・連携できるデータ構造及びシステム構成とすること
13		陳情、作業の予定、進捗状況、履歴を一覧やカレンダーで確認ができること、また期間を指定して検索ができること
14		備考欄に植替えの経緯などの補足情報を自由に記録できること
15		診断カルテ（PDF）等の添付ファイルを保存できること
16		植替え前の樹木番号を引き継ぎ、新規に樹木情報を登録できること
17		植替え前の樹木情報を保管できること
18		削除したデータも履歴情報として保管できること
19		台帳の各項目毎に絞り込み検索ができること
20		指定した期間の樹木数量（樹種毎の本数、植樹本数、伐採本数など）を計算できること
21		街路樹管理委託事業者アカウントから閲覧、作業履歴の登録ができること
22		現地からスマートフォンで登録ができること
23		未入力や入力形式誤りを検知してエラー表示ができること
24		定期点検や作業の予定を登録できること
25		指定した期間の作業履歴内訳を所定の様式で作成でき、また特定の形式（CSV、Excel、PDFなど）で出力できること
26	地図	樹木はポイントで表示できること
27		マウスカーソルが樹木のポイント上にある時、樹木番号を表示できること
28		樹木のポイントをクリックすると樹木情報画面に遷移すること
29		樹木を地図上で登録できること
30		ドラッグで位置を修正できること
31		ドラッグ先で、位置情報（緯度経度）を取得できること
32		樹木の新設、撤去に応じて地図表示を変更できること（管理者アカウント）
33		スマートフォン等から位置情報を自動取得できること
34		削除したデータも履歴情報として保管できること
35		台帳の各項目毎に絞り込み検索ができること